ブタミホス乳剤

クレマート乳剤

取扱メーカー:

サンケイ, 日農, 北興, 住友化学

原体メーカー:

住友化学

成分: ブタミホス「有機リン系 PRTR・1 種」50.0% その他 PRTR 該当成分:

性状: 黄色澄明可乳化油状液体 毒性:普通物

キシレン [PRTR・1 種] ·······18% 〈16~20%〉 エチルベンゼン 「PRTR・1 種」16% 〈14~18%〉

消防法:第4類・第2石油類(非水

ポリ (オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル [PRTR・1 種] …1.6%

溶性)・危険等級Ⅲ

- ●畑地の一年生のイネ科、広葉、カヤツリグサ科 及びアブラナ科など幅広い雑草に対して優れた効 果を示す。
- ●ハウス栽培・トンネル栽培・キャップ栽培・マ ルチ栽培などでも安心して使用できる。
- ●土壌に対する吸着が強く、土壌移行性、揮散性 も少ないため、土壌中での挙動が安定しており、 土壌表面処理により雑草の発生を長期間(30~ 45日間) 抑制する。
- ・植物体内での移行が小さいため、薬剤が作用点 である生長点部分, 又は, 根部先端に直接接触し ない限り、作物に対して安全性の高い除草剤であ るといえる。このため、移植作物に対し、特に移 植前処理では安全に使用できる。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●砕土,整地,覆土は丁寧に行い均一に散布する。

【薬効・薬害等の注意】…………

●雑草発生前処理の効果が大きく、雑草が大きく なってからの処理では効果が劣るので適期に処理 する。

- ●多年生雑草、キク科雑草及びツユクサには、効 果が劣るので、それらの雑草が優占する圃場での 使用はさける。
- ●土壌が極度に乾燥している場合は効果が劣るの で、土壌が適度の水分を含んでいる時に使用する。
- ●適用作物(全般、たばこ、秋播たまねぎ、はく さい) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」 を参昭。
- ●適用外作物(周辺作物)への薬害などの注意は 「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】 ……………

- ●共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を 参昭。
- ●眼に対して刺激性がある。
- ●皮膚に対して刺激性がある。
- ●散布器具・容器の洗浄水及び空容器等は適切に 処理する。
- ●自動車などにかからないよう注意する。
- ●甲殻類、藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、 使用時は注意。









作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		本剤の	使用方法	ブタミホスを含む
			薬量	希釈水量	使用回数	使用方法	農薬の総使用回数
メ漬す漬か レな キきい ねわあ ばさにらやらにパ こ た	一年生雑草	定植・マルチ前 (雑草発生前) 定植前 マルチ前 (雑草発生前) 定植前 マルチ前 (雑草発生前) 定草 植形 発生前 (雑草 発 活 音 後 (2 東京 2 東京 3 東京 4 東	200 ~ 400 ml	布秋水童 100~ 150ℓ	1 回	全面土壌	1 🗊
アスパラガス		(雑草発生前)					
とうがらし類							
は く さ い と う が ん ブロッコリー ひろしまな		定植前 (雑草発生前)	200 ml 200 ~ 400 ml				
う ど		定植後出芽前 (根株養成圃) (雑草発生前)					
わらび		株養成期 (地上部なし) (雑草発生前)					

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		本剤の	(本田士):	ブタミホスを含む
			薬量	希釈水量	使用回数	使用方法	農薬の総使用回数
グラジオラス	一年生雑草	植付後 (雑草発生前) 定植後	$200 \sim 400 \text{me}$ 200me $300 \sim 400 \text{me}$	100 ~ 150 ℓ	1 🗆	全面土壌散布	- 1П
き く (ポットマム)		(雑草発生前)					
	アメリカネナシカズラ	定植後 (雑草発生揃期ま で)				雑草茎葉 散布又は 全面土壌 散布	
つつじ類	一年生雑草	植付後又は生育期 (雑草発生前)				全面土壌散布	3回以内
た ば こ (折衷マルチ栽培)		植付10日前まで (雑草発生前)					1回
ケナフ		は種後出芽前					